

2019年度 第108委員会活動報告書

第108委員会事務局 JBMIA

1. 第108委員会（オーディオ・ビデオ、情報技術、通信技術分野における電子機器の安全性）

1-1. 活動概要（全体）	委員長	羽鳥 光俊
1-2. MT1 分科会活動概要	主査	小原 章二
1-3. MT2 分科会活動概要	主査	柴田 恵
1-4. HBS 分科会活動概要	主査	近藤 孝彦
1-5. JIS C 6065 改正原案作成活動概要	主査	小原 章二
1-6. JIS C 6950-22 原案作成活動概要	主査	飯岡 茂幸
1-7. JIS C 62368-1 改正原案作成活動概要	主査	小原 章二
1-8. JIS C 62368-3 原案作成活動概要	主査	和田 卓也
1-9. その他 Ad Hoc 委員会活動	主査	近藤 孝彦

## 1. 第 108 委員会（オーディオ・ビデオ、情報技術、通信技術分野における電子機器の安全性）

委員長 羽鳥 光俊

### 1-1. 活動概要（全体）

2019 年度は、4 件の国際規格回答原案等について審議を行った。主な内容は、(1) に示すとおりである。国内規格については、(2) に示すとおり、1 件の新規と 1 件の追補が制定された。また、1 件の改正と 1 件の新規の JIS 原案を JSA に提出を行った。MT1 分科会、MT2 分科会、HBS 分科会、及び JIS 原案作成検討グループの活動の詳細は、各分科会活動概要の項参照。

#### (1) 国際規格対応について

2019 年度は、5 月に Raleigh/米国にて、10 月に上海/中国にて IEC/TC108 HBSDT 会議が開催され、日本代表のエキスパート及びオブザーバが参加した。

TC108 から発行される審議文書については、下記 4 件の投票等を行った。

- NP (New Work Item Proposal) : 2 件
- CD (Committee draft for comment) : 0 件
- DC (Document for Comments) : 1 件
- CDV (Committee Draft for Vote) : 0 件
- FDIS (Final Draft International Standard) : 0 件
- DTR (Draft Technical Report) : 0 件
- Q (Questionnaire) : 1 件

#### (2) 国内規格対応について

##### 1) IEC 整合 JIS 原案の審議

次表に示す JIS を JSA に提出し、その後の対応を行った。詳細は JIS の原案作成活動の項目参照。

規格番号及び標題	2020 年 3 月末時点の進捗
JIS C 6950-22 : 情報技術機器－安全性－第 22 部:屋外設置機器	2019 年 12 月に JIS が制定された。
JIS C 62368-1 : オーディオ・ビデオ, 情報及び通信技術機器第 1 部 : 安全性要求事項 (IEC 62368-1, Ed.2: 2014 年対応の追補)	2019 年 12 月に JIS が制定された。
JIS C 62368-1 : オーディオ・ビデオ, 情報及び通信技術機器第 1 部 : 安全性要求事項 (IEC 62368-1, Ed.3: 2018 対応)	2019 年 10 月に JIS 原案を JSA へ提出した。
JIS C 62368-3 : オーディオ・ビデオ, 情報及び通信技術機器第 3 部 : 通信ケーブル及び通信ポートを介する直流電力伝送の安全性要求事項 (IEC 62368-3, Ed.1: 2017 対応)	2019 年 10 月に JIS 原案を JSA へ提出した。

## 2) 電気用品安全法技術基準に関する整合規格の審議

上記の JIS C 6950-22 と JIS C 62368-1 (追補) は電気用品安全法の技術基準の解釈、別表第十二として提案することが、2020年3月に開催された電気用品調査委員会において、了承された。

### 1-2. MT1 分科会活動概要

主査 小原 章二

IEC 60065『オーディオ、ビデオ及び類似の電子機器—安全性要求』の改訂提案プロジェクトを扱う IEC/TC108 のメンテナンスチーム 1 (MT1) に対応する国内委員会であるが、IEC 60065, Ed.8: 2014 が、2014年6月に発行され、MT1 の担当規格改訂作業は全て終了した。このため、特に分科会としての活動は行わなかった。

#### (1) 国際規格対応について

IEC 60065, Ed.8: 2014 の Corrigendum 2 (コイン/ボタン電池に対する要求はリチウムに限定しない、など) が発行された以降、新たな検討事項はなく MT1 としての活動行わなかった。

#### (2) 国内規格対応について

MT1 分科会では取り扱わなかった。

#### (3) 今後の主要課題

前述のとおり、MT1 で取り扱っている規格の改訂予定はない。IEC 60065 に関連した Interpretation Panel への質問事項等は、HBSDT の国際会議の中で扱われるので、都度対応していく。

#### (4) 2020 年度国際会議予定

- ・ HBSDT WEB 会議 (2020年4月)
- ・ HBSDT 場所未定 (2020年秋)

### 1-3. MT2 分科会活動概要

主査 柴田 恵

IEC 60950『IT 機器の安全』パート 1 (一般要求) 及びパート 2 (個別要求) の改定提案プロジェクトを扱う IEC/TC108 のメンテナンスチーム 2 (MT2) に対応する国内委員会である。IEC 60950-22, Ed.2: 2016 が、2016年1月に発行され、MT2 の担当規格改訂作業は基本的に全て終了したが、MT2 が作成した規格に関連した審議が必要となった場合、HBS 分科会と協力して、MT-2 分科会の意見を反映する活動をしている。

(1) 国際規格対応について

MT2 担当の IEC TR 62102 規格を IEC62368-1 で使用している用語へ書き換えるための文書(108/719/DC)が、発行されたため、昨年度 HBS 分科会との合同分科会を開催し審議を行い、同文書に対し、日本コメント1件を提出していたが、HBSDT Raleigh 会議において Ad hoc で検討することになった。2019 年度中は、Ad hoc での進展はなかった。

(2) 国内規格対応について

MT2 分科会では、取り扱わなかった。

(3) 今後の主要課題

MT2 担当の IEC TR 62102 規格を IEC62368-1 で使用している用語へ書き換えるための審議が継続されるため、HBS 分科会と協力して対応していく。IEC 60950 に関連した Interpretation Panel への質問事項等は、HBSDT の国際会議の中で扱われるので、都度対応していく。

(4) 2020 年度国際会議予定

- ・ HBSDT WEB 会議 (2020 年 4 月)
- ・ HBSDT 場所未定 (2020 年秋)

#### 1-4. HBS 分科会活動概要

主査 近藤 孝彦

IEC 62368 『オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器の安全』パート 1 及びそのシリーズ規格の制定並びに改訂プロジェクト等を扱う IEC/TC108/HBSDT (ハザードベース規格作成チーム) に対応する国内委員会として、次の審議を行った。

(1) 国際規格対応について

2017 年に発行された IEC 62368-3, Ed.1 及び 2018 年に発行された IEC 62368-1, Ed.3 に関し改訂等が必要な事項に対して審議を行い国際会議で提案するとともに、TC108 が発行した文書に対する審議も行った。HBS 分科会は 2019 年 8 月及び 2020 年 2 月の計 2 回開催した。

Raleigh/米国 (2019 年 4-5 月) 及び上海/中国 (2019 年 10 月) で開催された TC108/HBSDT 会議に参加し、日本意見の反映を行った。

TC108 が発行した文書に対する日本意見の概要は、下表の通りである。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/719/DC	Proposal for revision of IEC TR 62102 to transform the document to IEC 62368-1 terminology. IEC TR 62102 をIEC 62368-1の用語を用いて書き換えることに対して、意見を聞く文書。	編集上の修正のコメントを1件提出した。
108/731/Q	Re-appointment of Mr. Jos Remy as Vice-Chair of TC 108 TC108副議長のJos Remy氏の再任についての問い合わせ。	実績があり賛成とした。
108/729/NP	PNW 108-729: AUDIO/VIDEO, INFORMATION AND COMMUNICATION TECHNOLOGY EQUIPMENT – SAFETY – DC power transfer between ICT equipment ports using ICT cabling at ≤ 60 Vd.c. 通信ポート（USBを含む）間で直流電力を伝送するための機器に対する要求事項であって、IEC62368-3で規定されている内容の内、60V以下の電圧を用いるものだけを抜き出したもの。	技術的なコメントを10件提出した。
108/730/NP	PNW 108-730: AUDIO/VIDEO, INFORMATION AND COMMUNICATION TECHNOLOGY EQUIPMENT – SAFETY – Power transfer between Communications equipment ports using Communications cabling at ≥ 60 Vd.c. and AC 通信ポート間で直流電力又は交流電力を通信線により伝送する機器に対する要求事項であって、IEC62368-3で規定されている内容の内、60V以上の電圧を用いるものを抜き出した内容。	NP段階でコメントする事項は無く賛成とした

(2) 国内規格対応について

HBS 分科会では取り扱わなかった。

(3) 今後の主要課題

IEC 62368 シリーズ規格に関して改訂が予定されることとなっており、改訂時に変更等をすべき事項を審議し、HBS 分科会において意見を纏め、日本から積極的に国際会議で提案を行う。また、他国からの意見に対しても意見具申を行なう。

IEC/TC108 が所管する、IEC 62368 シリーズに関連した規格の作成・改訂に関しては関連団体等とも連携を図り進める。

(4) 2020 年度国際会議予定

- ・ HBSDT WEB 会議（2020 年 4 月）
- ・ HBSDT 場所未定（2020 年秋）

#### 1-5. JIS C 6065 改正原案作成活動概要

主査 小原 章二

##### (1) 概要

IEC 60065, Ed.8 CORRIGENDUM 2 に対応した JIS C 6065:2016 の追補版が 2019 年 3 月 20 日に発行され、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用を要望していたが、2019 年 8 月 1 日に採用された。

##### (2) 今後の主要課題

特になし。

#### 1-6. JIS C 6950-22 原案作成活動概要

主査 飯岡 茂幸

##### (1) 概要

IEC 60950-22, Ed.2 に整合した新規 JIS について、2018 年 10 月 4 日開催の JIS 原案作成委員会にて JIS 原案が承認され、2018 年 10 月 30 日に JSA へ JIS 原案を提出、2019 年 4 月 5 日に JSA から経産省への申し出が完了し、2019 年 12 月 20 日に正式発行された。また、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用について、2020 年 3 月の電気用品調査委員会（書面審査）において了承された。

##### (2) 今後の主要課題

電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用待ち。

#### 1-7. JIS C 62368-1 改正原案作成活動概要

主査 小原 章二

##### (1) 概要

IEC 62368-1, Ed.3 「オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器― 第 1 部：安全性要求事項」が発行されことを受け、これに整合した新規 JIS の作成を行うために、2019 年 1 月に JIS 原案作成委員会を発足させ、JIS 原案作成委員会を 3 回、JIS 原案作成分科会を 5 回開催し原案作成を行った。作成した原案は第 108 委員会の承認後、2019 年 10 月に JSA に原案提出を行った。

上記 JIS 原案作成中にいくつかの誤りが見つかり、早急に対応するために JIS C 62368-1:2018 の追補版を作成し、正式に 2019 年 12 月 20 日に発行された。

JIS C 62368-1:2019 追補版は、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用について、2020 年 3 月の電気用品調査委員会（書面審査）において了承された。

##### (2) 今後の主要課題

今後、JIS 発行並びに J 規格化を前提とした修正の可能性もあり、適宜対応していく。

## 1-8. JIS C 62368-3 原案作成活動概要

主査 和田 卓也

### (1) 概要

IEC 62368-3, Ed.1.0「オーディオ・ビデオ, 情報及び通信技術機器—第3部: 通信ケーブル及び通信ポートを介する直流電力伝送の安全性要求事項」が発行されたことを受け、検討会での素案作成活動を経て、2019年1月にJIS原案作成委員会を発足させた。

2019年度はJIS原案作成分科会を計3回開催し、原案作成後、JIS原案作成委員会の承認を経て、2019年10月にJSAへ原案を提出した。

また、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用を要望するため、JIS原案を2020年3月3日開催の解釈検討第2部会へ提出した。

### (2) 今後の主要課題

今後、JIS発行並びにJ規格化を前提とした修正の可能性もあり、適宜対応していく。

## 1-9. タスクフォース及びアドホック活動

主査 近藤 孝彦

光放射-TFでは、IEC 62368-1, Ed.3.0対応JISの光放射に関連する部分に関してメール審議をおこなった。

附属書M-TFを2019年9月及び2020年2月に開催し、電池に関連する事項に対して審議した。

IEC 62368-1に新規に入れるべき要求事項等に対してはアドホックグループを設けて、提案文書等を作成し国際会議にて提案した。特にエンクロージャの開口に対する要求事項の変更に関しては、試験を行い、その結果を基に国際会議にて提案をした。

以上